

JENESYS 2.0**韓国教員訪日研修団 3、4 団****訪問日程 平成 25 年 10 月 1 日 (火) ~10 月 10 日 (木)****1. プログラム概要**

「JENESYS2.0」の一環として、韓国内の若手中学・高校教員で構成された韓国教員訪日研修団第 3 団・第 4 団の計 39 名が来日し、10 月 1 日から 10 日までの 9 泊 10 日の日程で研修を行いました。

(3 団団長：金正鎰 (キム・ジョンイル) 善隣インターネット高等学校校長、4 団団長：金明植 (キム・ミョンシク) 中山高等学校校長)

「日本を感じる」という研修テーマの下、日程中は学校訪問や九州でのホームステイを通じて日本人との交流を行ったほか、和菓子作りや茶道体験等の日本文化を体験しました。

2. 日程**10 月 1 日 (火)**

成田国際空港着

2 日 (水)

オリエンテーション、講義、歓迎昼食会、歌舞伎座ギャラリー見学、和菓子作り

3 日 (木)

東京都立三田高等学校訪問、東京都立田柄高等学校訪問

4 日 (金)

国立東京工業高等専門学校訪問

3 団：鹿児島県へ移動、4 団：佐賀県へ移動

5 日 (土)

3 団：霧島神宮見学、坂元のくろず・情報館見学、犬飼の滝見学

4 団：有田町長との面会、有田町の魅力に関する講義、有田観光協会による町内案内 (泉山磁石場見学、陶山神社・李参平の碑見学、九州陶磁文化館見学)

ホームステイ対面式

6 日 (日)

終日ホームステイ

7 日 (月)

中学校訪問 (3 団：霧島市立陵南中学校、4 団：有田町立有田中学校)、大阪へ移動

8 日 (火)

大阪城見学、和太鼓体験、お好み焼き作り体験

9 日 (水)

金閣寺見学、龍安寺見学、着物着付け体験、茶道体験、感想報告会

10 日 (木)

関西国際空港より出国

3. 写真

	
(日本語) 10月2日 講義 (文部科学省職員) (都内)	(日本語) 10月2日 講義 (文部科学省職員) (都内)
(母国語) 10월 2일 강의 (문부 과학성 직원) (도내)	(母国語) 10월 2일 강의 (문부 과학성 직원) (도내)
	
(日本語) 10月3日 学校訪問 (東京都立三田高等学校) (都内)	(日本語) 10月3日 学校訪問 (東京都立三田高等学校) (都内)
(母国語) 10월 3일 학교방문 (도쿄도립 미타 고등학교) (도내)	(母国語) 10월 3일 학교방문 (도쿄도립 미타 고등학교) (도내)
	

<p>(日本語) 10月3日 学校訪問 (東京都立田柄高等学校) (都内)</p>	<p>(日本語) 10月3日 学校訪問 (東京都立田柄高等学校) (都内)</p>
<p>(母国語) 10월 3일 학교방문 (도쿄도립 타가라 고등학교) (도내)</p>	<p>(母国語) 10월 3일 학교방문 (도쿄도립 타가라 고등학교) (도내)</p>
	
<p>(日本語) 10月4日 学校訪問 (国立東京工業高等専門学校) (都内)</p>	<p>(日本語) 10月7日 学校訪問 (霧島市立陵南中学校) (鹿児島県)</p>
<p>(母国語) 10월 4일 학교방문 (국립도쿄 공업고등 전문학교) (도내)</p>	<p>(母国語) 10월 7일 학교방문 (기리시마시립 료난중학교) (가고시마현)</p>
	
<p>(日本語) 10月2日 文化体験 (和菓子作り) (都内)</p>	<p>(日本語) 10月2日 文化体験 (和菓子作り) (都内)</p>
<p>(母国語) 10월 2일 문화체험 (일본 과자 만들기) (도내)</p>	<p>(母国語) 10월 2일 문화체험 (일본 과자 만들기) (도내)</p>



(日本語) 10月5日 3団企業見学
(坂元のくろず・情報館) (鹿児島県)



(日本語) 10月5日 3団企業見学
(坂元のくろず・情報館) (鹿児島県)

(母国語) 10월 5일 3단 기업견학
(사카모토의 쿠로즈(흑초)·정보관)
(가고시마현)

(母国語) 10월 5일 3단 기업견학
(사카모토의 쿠로즈(흑초)·정보관)
(가고시마현)



(日本語) 10月5日から7日
3団ホームステイ (鹿児島県霧島市)



(日本語) 10月5日から7日
3団ホームステイ (鹿児島県霧島市)

(母国語) 10월 5일부터 7일
3단 홈스테 (가고시마현 키리시마시)

(母国語) 10월 5일부터 7일
3단 홈스테 (가고시마현 키리시마시)



(日本語) 10月8日 文化遺産見学
(大阪城) (大阪市)



(日本語) 10月8日 文化体験
(和太鼓) (大阪市)

(母国語) 10월 8일 문화유산견학

(母国語) 10월 8일 문화체험

(오사카성) (오사카시)	(와다이코) (오사카시)
	
(日本語) 10月9日 文化体験 (茶道) (京都市)	
(母国語) 10월 9일 문화체험 (다도) (교토시)	

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○ホームステイに関して

- ・教育、家庭、社会経済の現実などいろいろな話ができたと。
- ・細かい気配りや礼儀正しさに日本人の情を感じた。
- ・とても温かく対応してもらって日本に対する偏見がなくなった。
- ・日本の地域社会の活動をいろいろ披露してもらい、体験して身を持って感じる事ができた。
- ・日本に新しい家族ができた。

○伝統、文化、自然に関して

- ・体験（着物、茶道、太鼓、和菓子）を通して日本への理解が深まった。
- ・自然環境がよく保存されていた。
- ・大阪の遺跡を訪ねて日本の歴史を垣間見られ、また遺跡の管理に関しても考えさせられた。

○日本の学校訪問について

- ・学校訪問で先生も子供たちも一生懸命授業に取り組んでいるのが一番心に残った。
- ・規則正しく礼儀正しい学校生活、先生の情熱、校長教頭先生の謙虚な態度。
- ・学校ごとに特色があった。
- ・5教科以外の科目（体育・音楽・美術など）に力を入れて情緒教育に取り組んでいる様子。
- ・個性を伸ばす教育が心に残った。
- ・韓国の研修団を受け入れるのは面倒だっただろうに、篤い気遣いをいただいたことに感銘を受けた。
- ・先生同士の意見交換。
- ・学生が明るく礼儀正しかった。

- ・学生の授業態度。
- ・サークル活動が活発だった。(韓国では軽視しがち)

○人間性について

- ・繊細で親切だった。
- ・個人主義だと思っていた偏見が崩れ、情が深い人たちだ、と思い始めたこと。
- ・外国人に対するエチケットがちゃんとしていること。
- ・思いやりと礼儀がある人たちだと思った。
- ・堅実さ簡素な部分、正確性。

○その他

- ・このような交流プログラムの必要性を強く感じた。
- ・反対する家族を説得してでも参加してよかったと思ったこと。地震から復興している日本の姿が見られて安心した。
- ・田舎に住み、日本に何の関心もない母親が、自分が日本に研修に行くということで突然興味を持ちだし、情報を集めだしたこと。これこそが、交流によってお互いの国に関心を持つ、ということだと思った。
- ・英語が得意でなくても外国人に対して親切に礼儀正しく対応するところが先進国だと感じた。
- ・街で見かけた修学旅行の団体が先生の言うことをよく聴いていたことが印象的。
- ・日韓の教育方針について比べられる機会を得られてよかった。
- ・日本を理解できるよい機会になった。
- ・日本の文部科学省のキャリア教育に感銘。
- ・今回の研修で、日本語を学んで日本へ教師として派遣されたい、という目標ができた。
- ・日本のことをもっと知りたいと思うようになった。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・いろいろな軋轢はあるが、日韓のマインドは同じであると、帰国後自国の人々に伝えたい。
- ・日本と日本人と日本語についての関心を、学生たちと共有して知識を深めていきたい。
- ・学校訪問で日韓の学校を比較して学んだ日本の教育のよさを韓国の同僚に伝えたい。
- ・ほかの先生にもこのような交流を勧めたい。
- ・帰国したら学生たちに日本の過去と現在の姿を客観的に話してやりたい。
- ・ショッピングセンターでハンカチを買ったとき一つ一つとてもきれいに包装してくれて 20 分以上かかったことなどを代表例として日本人の行動様式や意識を中心に伝えていきたい。
- ・外国人に対するマナーは見習わなくてはならない。
- ・今回学んだ日本についてのことを自国に帰って学生たちに教えたい。